



平成29年 須坂市消防出初式



さくら：消防団のシンボルマークは桜の花をモデルにしています

2017 4
(平成29年)

須坂市消防団広報紙

日頃は消防団事業、行事にご支援ご協力を賜り感謝申し上げます。
今年は県大会への出場はポンプ操法・ラッパ吹奏共にありませんが、9月に秋田県で開催されます全国女性消防操法大会に須坂市の出場が決定していることから、現在分団長を中心に訓練を重ねております。出場するからには優勝を目指して頑張ります。どうぞご声援よろしく願います。

さて、全国的に消防団員の減少が懸念されているところですが須坂市でも団員確保に苦慮しております。男性、女性に関係なく18歳以上の方の入団を随時募集しております。昨年末に女性限定で説明会を計画しましたが数名の方にのみ来場いただきました。もっともっとたくさんの方に消防団を知ってもらい、1人でも多くの皆さんに入団いただければと願っております。また、各地で地震災害やこれまでとは違うコースの台風や局地的な豪雨など大きな被害が発生しております。何時どこで何

消防団活動にご支援ご協力を

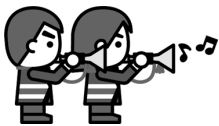


須坂市消防団長
なりた おさむ
成田 統



☆第25回全国消防操法大会 (長野大会)に 須坂市消防ラッパ隊・音楽隊 が出場！

平成28年10月14日に行われました、全国消防操法大会でのアトラクションに須坂市消防ラッパ隊が出場しました。課題曲を含む全6曲を吹奏し、全国の皆様に国内トップレベルのラッパ吹奏を聴いていただきました。また音楽隊も長野市、中野市の音楽隊と共に開会式、閉会式にて吹奏を披露し会場に華を添えました。



が起るかわかりません。また、住宅火災なども後を絶ちません。1棟の火災が140棟以上の延焼被害となる大規模な火災も発生しています。「いつでも、どこでも、何でもある」くらいの覚悟はせざるを得ません。災害の発生を未然にあるいは最小限に防ぐため日頃からの訓練を重ねているところです。これからも伝統を引き継ぎ地域の安全、安心、そして郷土の繁栄のために頑張つてまいります。今後ともご支援ご協力をよろしくお願いします。

消防団とは

消防団は、本業を持ちながら『自分たちのまちは自分たちで守る』という郷土愛護とボランティア精神に基づき組織された市町村の消防機関の一つです。

消防団員は、消防・防災に関する知識や技術を習得し、火災発生時における消火活動、地震や風水害などの大規模災害発生時における救助・救出活動、警戒巡視、避難誘導、災害防ぎょ活動などに従事し、昼夜を問わず地域住民の生命や財産を守るために活動しています。災害時以外には、訓練や災害を未然に防止するため火災予防、防火指導、特別警戒などを行っています。

消防団は地域防災の柱として、重要な役割を担っており、『大切な家族や地域を守りたい』そんな思いで活動している人間の集まりです。

須坂市消防団長

成田 統

須坂市消防団管轄区域 第1分団 1部 穀町、上町 2部 坂田町、南原町 第2分団 1部 本上町、上中町、中町、常盤町 2部 屋部町、小山町、北原町 第3分団 1部 横町、東横町、立町 2部 南横町、北横町、馬場町、西町、須坂ハイランド町、田の神町 3部 八幡町、境沢町 第4分団 1部 春木町、新町、太子町、相森町 2部 高橋町、大谷町、本郷町



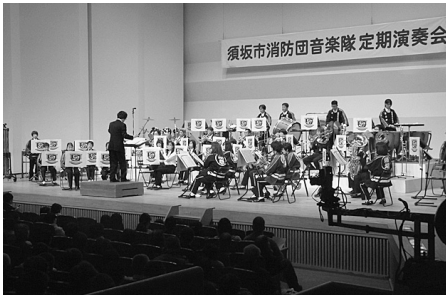
▲第1、第7分団積載車・第10分団C級ポンプ導入
(11月4日 須坂消防署)



▲秋季ラッパパレード
(11月6日 第3分団管内)



▲秋季全国火災予防運動 火災防ぎょ訓練
(11月12日 第7分団管内 オリオン機械株)



▲須坂市消防団音楽隊定期演奏会
(11月13日 メセナホール)

写真で見る消防団活動

平成28年
10月～12月



▲歳末特別警戒
(12月26日～30日 市内)

定期演奏会 御礼



須坂市消防団音楽隊長
小池 彰

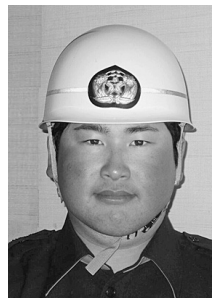
チャリティーコンサートとして去年11月に開催した音楽隊の定期演奏会には、たくさんの皆様にお越しをいただき、誠にありがとうございました。

おかげさまで19万円余のご芳志をいただき、須坂市社会福祉協議会を通じ、各福祉施設へ贈呈させていただくことができました。

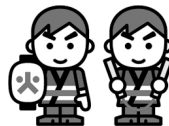
今年も皆様に楽しんでいただけるよう、毎週訓練に励んでいます。

第33回定期演奏会に是非ご期待ください。

仲間との出会い、そして
今年で入団して6年目になります。
入団当初は先輩のアドバイスを受けて行動しているばかりでしたが、年を重ねるごとに自分から進んで行動することも増え、後輩にアドバイスをすることも出てきました。今年は班長となったこともあり一層引き締めていくつもりです。
自営業をしているだけでは決して会うことのなかったであろう仲間達との出会いは、自分にとって何よりあり、これからの大事にしたいです。



第5分団 2部
境 啓一郎



消防団員の声

私の出身は中野市で、馴染みのない須坂市での仕事は当初、知り合いも少なく、戸惑いや不安も多くありました。そんな中、たまたま当時住んでいた場所が第2分団管内だったため、職場の上司からのお誘いもあり、消防団に入りしました。第2分団では、縁もゆかりもない自分を暖かく迎え入れていただき、消防団活動を通じて良き仲間もできました。普段知り合うことのできない人とも多くのつながりができ、今では日々の仕事にも活かされています。
勤務先や勤務時間、就業形態も異なる人たちが構成される消防団は、日々の活動や訓練において団員全員が集まることはなかなか難しいことですが、逆に消防団活動が可能という点では、活動に参加できない時は他の団員にお願いするなど、団員全員で支え合いながら、これから消防団活動に邁進していきたいです。

消防団のつながり



第2分団 分団部長
宮崎 和哉



須坂市消防団管轄区域 第5分団 1部 高畑町、旭ヶ丘町、北旭ヶ丘町、松川町、光ヶ丘ニュータウン 2部 南小河原町、小河原町、新田町 3部 小島町、豊島町 4部 相之島町、北相之島町 第6分団 1部 高梨町、五閑町 2部 塩川町 3部 沼目町 4部 八重森町 5部 村山町 第7分団 1部 井上町 2部 福島町 3部 中島町 4部 九反田町 5部 幸高町 6部 米持町

消防団員 家族の声

町と家族を守る消防団

家においてもドラダラしてばかりの主人でしたが、入団してから消防団の活動に一生懸命で、特に昨年夏の小型ポンプ操法の大会では、大会に向けて何よりも大好きなお酒を断ち、朝と夜練習に励みました。当日子どもと一緒に大会を見に行きましたが、あんなに真剣な主人を見るのは初めてで、胸に込み上げるものがありました。

大会だけでなく、どんど焼きなど実際の活動を目の当たりにする場面があり、子どもも消防団で父親がどんなことをしているのか理解し、そんな父親をかつこいと思っているみたいです。

消防団の皆さん、いつも町の安全のためにご尽力いただきありがとうございます。またそれを支えるご家族の皆様も本当にお疲れ様です。皆さん、これからも体に気をつけて頑張ってください。



勝山 一美さん

左：煌大くん 右：歩佳ちゃん
第4分団2部
勝山 佳宣さんのご家族です

我が家は夫婦で消防団

私の主人は消防団に入団して4年目で、第1分団に所属しています。

昨年、技術大会に選手として出場しましたが、普段とは違って熱くなり、また規律ある主人にびっくりするとともに、目標に向かって仲間と団結して大会に臨んでいる姿に感動しました。

父親のカッコいい姿をみている息子は、大の消防ファン！

消防活動にでかけるときは「とうちゃんがんばってね。」と見送り、「ぼくもしようぼうだんになる！」と、家でラップパレードやポンプ操法のマネをしている息子。父の姿は強くたくましく映っていると思います。

私も第1分団に所属し4年目になります。消防団に入り、消防団は表にでない活動が多いことも知りました。定期的な訓練やポンプ点検、夜警での予防消防など、地域の方を守るための地道な活動によって地域が守られているのだと実感しました。

消防団の皆さんは仕事をしながら活動しています。とても大変なことですが、それ以上に大切な仲間と培った絆、経験で得るものは一生の財産になると思います。

消防団さいこー！



ご自身も消防団員の
須田 千智さん
右：健太朗くん
第1分団2部
須田 剛志さんのご家族です

写真で見る消防団活動

平成29年
1月～3月



▲S-KYT研修会
(2月11日 須坂消防署)



▲幹部研修
(2月17日 須坂消防署)



▲規律担当者訓練
(3月2日 須坂消防署)



▲春季全国火災予防運動 火災防ぎょ訓練
(3月4日 第8分団管内 特別養護老人ホーム ぬくもり園)



▲消防団普通救命講習Ⅰ
(3月12日 須坂消防署)

須坂市消防団管轄区域 第7分団 7部 二睦町 第8分団 1部 下八町 2部 上八町 3部 野辺町、望岳台 4部 村石町、明徳町 第9分団 1部 仁礼町(仙仁、瀬之脇、宇原、西原、浅間塚、福沢)、峰の原 2部 仁礼町(常盤、中村、新田) 3部 仁礼町(関谷、栃倉) 第10分団 1部 亀倉町、夏端町 2部 米子町 3部 塩野町 第11分団 1部 大日向町、豊丘町 2部 豊丘上町

第23回全国女性消防操法大会に
須坂市女性消防団員が出場します！

2年に一度開催される全国女性消防操法大会に今年は長野県代表として須坂市女性消防団員が出場します。家庭や仕事の傍ら昨年より訓練を始め、一致団結して優勝目指し日々訓練に励んでいます。

応援よろしくお願いします！



と き：平成29年9月30日（土）

場 所：秋田県秋田市新屋町

向浜運動公園駐車場(こまちスタジアム)

出場順：第2コース 8番



優勝目指し頑張ります！

本年の分団長会です！よろしくお願いします



副 団 長
副 団 長
ラ ッ パ 長
音 楽 隊 長
第 1 分 団 長
第 2 分 団 長
第 3 分 団 長
第 4 分 団 長
第 5 分 団 長
第 6 分 団 長
第 7 分 団 長
第 8 分 団 長
第 9 分 団 長
第 10 分 団 長
第 11 分 団 長

小坂大中齊勝関関阿山宮小宮中田
山田峽澤藤山 谷部下崎池崎村中
秀哲春 泰知延 芳智裕 忠公敏
聡郎仁淳之則之貢明史喜彰男彦勝

【編集委員】

私たち消防団員は、有事の際等に市民の皆様の生命、身体、財産を守るため、各種訓練を行っております。

しかし、消防団員が減少しているのが現状です。地域を守る一員として、消防団へ入団して、地域の仲間と一緒に活動してみませんか。住んでいる地域をさらに知ることができます。

これから消防団活動へのご理解・ご協力をよろしくお願いいたします。

編輯委員長

分団長会長

中澤 淳

編集後記

消防団に入団して



7分団5部

山際 恵美子さん

私が消防団に入団して4年が過ぎようとしています。須坂市で女性消防団員を募集していると聞いて同じ保育士仲間と入団しました。どんなことをするのか不安はありましたが女性団員としてどんなことができるのか仲間で話し合ったり、団本部や分団長、先輩団員の皆さんに支えてもらいながらやってきました。老人施設での寸劇、広報活動としてのカラーガード隊、ポンプ操法訓練、応急手当普及員の取得など様々な分野で頑張っています。

仕事をしながら消防団の活動をするのは大変だと思いますが、仲間と同じ目標にむかって絆を深めたり、異業種の方とも知り合うことができたり、消防団に入団したからこそ得ることができたことがたくさんありました。自分が生まれ育ってきた須坂市や地域の役に少しでも立てればと今はやりがいを感じます。まだまだわからないこともあります。自分でできる精一杯のことを一生懸命やっていきたいと思っています。

これからも大切な仲間と共に消防団活動に尽力していきたいです。



**消防団員
募集中**



**地域の安心と安全を守るために、
あなたにもできることがあります。**

私たちと一緒に地域を守る活動をしてみませんか！
須坂市消防団では男性、女性問わず随時団員の募集をして
おります。お気軽にお問い合わせください！

須坂市学生消防団活動認証制度
平成29年4月1日スタート

須坂市は、消防団活動に取り組んだ大学・専門学校生等に対し、地域社会に貢献したことを証明する消防団活動認証証明書を交付し、就職活動において評価されることを期待する制度を開始しました。

お問い合わせ

須坂市消防本部総務課 (☎026-245-4100)

e-mail:s-soumu@city.suzaka.nagano.jp